



●主催：(株)ビジネスガイド社

●2009. 2. 3(火)～6(金) 東京ビッグサイト(東西全ホール)

## 日本最大のパーソナルギフト&生活雑貨の国際見本市

ギフトショー2009(春)のテーマは「ヘルシー&エコロジカルライフの実現」・・・このテーマは「人が健康であるためには、地球が健康でなければならない、地球が健康であり続けるには人の身体や心の健康と自然界の結び付きが大切である。地球環境に負荷を与えない、動植物と環境に優しいモノ作り、商品、ビジネスの在り方を「ギフトショー」から発信されています。

100に一度と言われる世界的金融不況から、今年により一層経済への悪影響が本格化、そして円高がそのまま進むと国内景気は一段と減速し個人消費の落ち込み、購買力に影響します。この様な厳しい環境時にこそチャンス有と言えます。その時代のトレンド&キーワードの方向性を見極める為にも欠かせない見本市「Gift Show」を視察・取材致しました。

出展者数2375社、業種・商品カテゴリー30分類、来場者1日平均5万人(延べ20万人)、そして多くの同時開催フェア、イベントがあり視察・取材に当たっては専門分野のカテゴリーを主体に絞り込みました。

テキスタイルを主眼に、ホームファニシング、生活雑貨、ファッション雑貨、そしてインテリア空間と言う観点からフラワー・グリーン&ガーデングッズ関連、香り商品関連等にも興味を持って視察・取材のレポートです。

全体を通じて注視出来たトレンド&キーワードは「エコロジー、ナチュラル、ジャパン、癒し、省エネ」に集約出来ました。

## ギフトショーの特別イベント&併設開催フェアから一部を紹介

### ●伝統とModernの日本ブランド(Modern Japanese Style)

今回も日本が誇る、新しい「和」が集まりました。ここ数年日本ブームの高まりの中、古くから日本に伝わる文化・伝統・技術、質の高い素材が注目され、現代の生活スタイルに合う様にModernにアレンジされた日本ブランドが「衣」「食」「住」「芸」のカテゴリーに分類され各企業の展示ブースで紹介されている。

同エリアに(財)伝統的工芸品産業振興協会のブースがあり大変注目。時代を生き抜く伝統「伝統工芸の新たな提案」現代生活にマッチした伝統工芸品の数々の紹介



### ●ACTIVE DESIGN & CRAFT FAIR(併設開催フェア:第52回)

新しい価値観を提案!アクティブなデザインとクラフト・プロダクトによる新しいマーケット創造。現代の生活者の感性を捉えたプロダクト、前衛的なデザイン、用と美の優れたデザインと新鋭デザイナーの紹介。



### ●カラートレンドステージ (財)日本ファッション協会、流行色情報センター協力

前回のエコグリーンに続いて、「ベリーカラー」を発信。今回のトレンドカラー「ベリーカラー」に彩られた商品を一堂に集めた華やかな展示で注目されている。

「ベリーカラー」とは、ストロベリー、ラズベリー、ブルーベリー等、ベリー系の果物の色=ピンク・レッド・パープルは、今ファッション界の注目色・・・シックでありながら華やかで格調があり、時にはセクシーな色です。

高級感の演出、クラシックとモダンの併せ持った色・・・ピンク系は身の回りに置く事で華やかさを演出。

・アンケートの「恋するピンク」「勝負ピンク」の結果は不明です。(誰か分かれば教えて下さい)

